

Weekly Report

2025-26

よいことのために手を取りあおう

創立 / 1965年5月22日

例会日 / 毎週木曜日 PM12:30～

会場 / 江南商工会館1F 大ホール
江南市古知野町小金112
0587-54-8132

事務局 / 江南商工会館 別館1F

TEL / 0587-55-6554

FAX / 0587-59-7720

URL / <https://www.kounan-rc.com/>

Mail / kounanrc@beach.ocn.ne.jp

会長/沢田 昌久 幹事/尾関 育良 会報委員長/野々垣 裕司



2025年(令和7年) 10月9日(木) 晴れ 第2851回(当年度第11回)例会
江南・岩倉・愛知友愛RC合同例会 於 ルートイングランティア小牧

司会
点鐘
国歌斉唱
ロータリーソング斉唱

SAA 川崎 良一君
副会長 中村 耕司君
「君が代」
「奉仕の理想」
ソングリーダー 猪子 明君

会長挨拶

副会長 中村 耕司君(代読)

ゲスト及びビジター紹介



国際ロータリー第2760地区
2025-2026年度ガバナー 鈴木 康仁様(左)
地区幹事 小池 高弘様(右)



岐阜中RC 故金 正司様
カオ リ イエン ニーさん



皆さん こんにちは。

自民党の総裁選挙が4日に行われ、決選投票の末に第29代の総裁に高市早苗さんが選ばれました。そして次の臨時国会で第104代の内閣総理大臣に選出される見通しとなり、就任すれば日本で初の女性総理となります。

改めて心よりお祝いの言葉を述べたいと思います。高市氏は、非常に頭脳明晰で、初志貫徹の、はっきりものが言える人であり、私が至らないところを兼ね備えた人のようです。

しかし、新聞やテレビを見ても、どうも歓迎ムードばかりではなさそうなのが、政治家たるゆえんであって 私個人としては少し残念です。

そして、本日は、国際ロータリー第2760地区2025-2026年度ガバナーの 鈴木 康仁(やすひと)氏をお迎えして、岩倉ロータリークラブ、愛知友愛ロータリークラブ、我が江南ロータリークラブの3クラブの合同例会になります。

鈴木ガバナーも高市氏同様 頭脳明晰であり、軽妙で流暢なお話をされるところ、非常に話しやすい方だと感じておりました。

また、鈴木ガバナーの地区方針にあるように、共に学び、ともに地域社会に貢献しように合わせ、縁尋機妙、多逢聖因という言葉、良い縁がさらに良い縁作る、良い人と交われば良い結果に恵まれる

是非、学ばせていただこうと思います。これに習

い、わが江南クラブも知行合一の学ぶだけではなく、行動してこそその知識をクラブ方針とさせて頂きました。

それでは本日の合同例会よろしくお願いします。

幹事報告 -別紙-

幹事 尾関 育良君

出席報告

副委員長 松野 拓也君

会員数	出席者数	欠席者数	出席率
56名	31名	23名	59.62%

ニコボックス

副委員長 松野 拓也君

○ポリオ募金活動においてオートバイで日本一周中です。皆で力を合わせポリオに立ち向かいましょう。

岐阜中RC 故金 正司様

○3クラブ合同例会でのガバナー公式訪問です。鈴木康仁ガバナー、本日は宜しくお願い致します。また、岩倉RC、愛知友愛RCの皆様、本日はよろしくお願い致します。

岐阜中RC 故金正司様、ようこそ3クラブ合同例会へ

米山奨学生 カオ リ イエン ニーさん、ようこそ3クラブ合同例会へ

沢田 昌久、中村 耕司、尾関 育良、佐藤 弘夫 各君

○10/9(木)国際ロータリー2760地区 岩倉RC 愛知友愛RC 江南RC ガバナー公式訪問

国際ロータリー2760地区 2025-26年度ガバナー 鈴木 康人 様

本日の卓話、宜しく願いいたします。

森 弘好、川崎 良一、富永 典夫、杉浦 賢二、堀尾 庄一、伊藤 靖祐、片平 博己、岩田 静夫、松本 哲一、猪子 明、長瀬 晴義、南村 朋幸、波多野 智章、木本 寛、岩田 進市、三輪 慎一郎、伊藤 かね子、北畑 祐二、田崎 健一郎、田岡 剛、山崎 博征、田中 健、内田 吉信、林 庸介、野々垣 裕司、松野 拓也、古田 政一、田中 弘一郎 各君

卓話



ガバナー紹介 愛知友愛RC会長 鬼頭 佑介君

これより卓話を頂きます鈴木康仁ガバナーの経歴をご紹介します。鈴木ガバナーは1979年に立命館大学をご卒業後、地域に根ざした新聞販売業を営む株式会社鈴木新聞舗の代表取締役として、長年にわたり地域社会と情報発信の最前線を担ってこられました。1997年に蒲郡ロータリークラブに入会されて以来、青少年奉仕委員長、ロータリー財団委員長、会長、地区大会実行委員長、ガバナー補佐など数々の重責を務められ、常に「地域に活力をもたらすロータリー」の実現に尽力してこられました。そして、本年度はガバナーとして、「ともに学び、ともに地域社会に貢献しよう!」を地区方針に掲げ、ロータリーの原点である奉仕の心を地域へと広げておられます。特に、「良いご縁を広げ、人のため、世のために行動する」という信念のもと、会員増強やポリオ根絶運動の推進に力を注いでおられます。それでは、鈴木ガバナーより卓話をたまわります。どうぞよろしくお願い致します。



国際ロータリー第2760地区

2025-2026年度ガバナー 鈴木 康仁様

皆さん、こんにちは。本日は、江南RCの皆様のご設営にて、岩倉RCの皆様と愛知友愛RCの皆様との3クラブ合同例会でのガバナー公式訪問ということで、お邪魔させて頂きました。本日は、宜しくお願い致します。

スライドにてのお話を始める前に、各クラブの会長さんの本年度に対しての思いに対し一言ずつ述べさせていただきます。

まず、江南ロータリークラブの沢田会長が掲げられた方針、

「知行合一(ちこうごういつ)ロータリーの活動と親睦に学ぼう」。

“知行合一”とは、中国の思想家・王陽明が説いた言葉ですね、

「知ることと行うことは一体である」という意味です。

学んだことを実際に行動へと移してこそ、本当の理解が生まれる――

まさにロータリーの「入りて学び、出でて奉仕せよ」と重なります。

活動と親睦を通じて、互いに学び合い、高め合う江南クラブさんの姿勢に、誠実さと温かい人間味を感じました。

また、地区運営において多大なご尽力をいただいて

いる伊藤パストガバナーには、日頃より多くのご助言を賜っており、この場をお借りして改めて深く感謝申し上げます。

続いて、岩倉ロータリークラブの武藤会長の方針、「みんなのために何ができるか ロータリーを楽しみながら考えよう

— 奉仕を通じて人生に変化をもたらそう —」。
この方針にある「楽しみながら考える」という言葉にとても前向きな力を感じました。
奉仕とは、決して堅いものではなく、仲間とともに楽しむ中から自然に生まれるもの。
“みんなのために何ができるか”を笑顔で語り合う—
—その姿が、岩倉クラブさんの明るく温かな雰囲気象徴しているのだと思います。

そして、愛知友愛ロータリークラブの鬼頭会長の方針、

「Enjoy Rotary — 持続可能な良い変化を生むために —

様々な愛を実現する手立てが奉仕活動、一緒に奉仕活動を行う友との愛で楽しさが続く素敵クラブへ」。

この方針には、「奉仕は愛のかたち」というメッセージが込められています。

仲間とともに活動する中で生まれる喜びや絆こそ、持続可能な奉仕の源です。

友と支え合いながら楽しむ姿勢に、クラブ名「友愛」の精神がそのまま息づいていると感じました。

三つのクラブの皆さんが、それぞれの個性と理念をもって、“学び・奉仕し・楽しむ”という共通の思いで活動されていることに、心から敬意を表します。

それでは、この後は、スライドを使いながら進めさせていただきます。

1. RI会長のメッセージに込められた意味

2025-26年度、国際ロータリー会長フランチェスコ・アレツツォ氏は「よいことのために手を取りあおう」というメッセージを掲げられました。

この言葉はとてもシンプルですが、その奥に深い意味が込められています。

「よいこと」とは何か。私たちにとってそれは 地域社会に役立つこと、友情を育むこと、平和を築くこと であります。そして「手を取りあう」とは、一人ではできないことを、仲間と共に力を合わせて実現していくということです。

2. 会員増強の重要性

そこでまず強調されたのは、「会員増強」です。

国際ロータリー会長も「1に会員増強、2に会員増強、3に会員増強」と強調されています。

残念ながら世界全体と日本全体の会員数は減少傾向にありますが、しかしながら当第2760地区は4,612名と、増加しています。これは皆さまのご努力の賜物です。

ロータリーにとって会員こそ宝です。新しい仲間との出会いは、クラブに新しい風を吹き込み、持続的な奉仕を可能にします。私たち一人ひとりの歯車が噛み合って初めて、ロータリーという大きな機械は力強く動き出すのだと思います。

3. 2760地区の紹介

地区の役割は、国際ロータリーを構成している各クラブの活性化をサポートすることです。

ガバナーのみが国際ロータリーの役員であります。よって如何にクラブをサポートするかを考え毎年組織図を考えます。各クラブの理事会で承認された出向者の方々が、その専門分野におけるスキルを高めてもらうことは勿論、各々クラブに持ち帰って頂きクラブの為に役立っていただくこと。そして委員会は、クラブサポートする術を研究し実践することにあると考えています。

4. 地区のテーマ「ともに学び、ともに地域社会に貢献しよう!」

私が掲げる今年度の地区方針は「ともに学び、ともに地域社会に貢献しよう!」です。

ロータリーは学びの場であり、同時に実践の場でもあります。例会での卓話、委員会での議論、クラブ活動の体験。そこには生きた学びがあり、それを仲間と共に社会に還元するのが私たちの使命です。

「縁尋機妙、多逢聖因」という言葉があります。良い縁が次の縁を呼び、良い人との交わりが豊かな結果をもたらすという意味です。さらに「錯集文成」、異なる人々が集まり、意見を出し合うからこそ発展がある。これらは正にロータリーのそのものだと思っています。

5. 「3-Year Rolling Goals」と継続性の意義

国際ロータリーでは、ロータリー行動計画なるものを策定しています。

インパクトをもたらす、基盤を広げる、かかわりを促す、適応するこれが、4つの優先事項です。そして昨年度より「3-Year Rolling Goals」を推進しています。

これは単年度制の中で継続性を確保し、クラブの活動を次年度、さらにその先へと繋げる仕組みです。本年度は、その二年目になります。

二年目は、月次チェックをしましょうということと、その進捗度を報告するサポートミーティングを行いますということになっています。

このサポートミーティングについては、会長さん対象となっています。ガバナーと会長さんのコミュニケーションをしっかりとってくださいというのがこの主旨です。

ただ、今やって頂いているものは、あくまで一つのクラブ活性化の為にツールであり、クラブセントラルを活用し、4つの優先事項に沿った数値目標を定め、単年度制の中で継続性を育んでいくことが、今の国際ロータリーの方向性でありますのでそのところはご理解頂ければと思います。

6. ポリオ根絶という大きな約束

私たちが世界に果たすべき最大の責務の一つが「ポリオ根絶」です。

これは「世界の子どもたちとの約束」であり、ロータリーの誇り高き挑戦です。

尾身茂先生からのご講演にもあった通り、この運動は歴史的に見ても人類の大きな挑戦です。

当地区では「TEAM SUZUKI」という会議体を立ち上げ、ガバナー補佐を通じてクラブと連携しながら各クラブのポリオ根絶啓発活動のサポートをしてまいります。地区としては、チャリティーゴルフコ

ンペを10/6に皆様のご協力で成功裡に済ますことが出来ました。10/23に尾身茂先生による一般向け講演会を担当委員会で考えています。聴講されたい方はこぞってご参加下さい。又、各クラブ独自の取り組みで要望または、困っておいでの場合、ガバナー補佐にお伝えください。

現在、各クラブの皆様方が、ポリオに特化した例会・ファウンド事業・又分区を揚げての取り組みを考えて頂いていることにとても嬉しく思っています。ここにポリオポータルサイトの紹介をさせて頂きます。その中に、ポリオに関する多くのヒントが載っておりますのでご活用ください。更に毎年、開催されている「全国ポリオ根絶フォトコンテスト」に、是非事業をなされた時の、良い写真を応募して頂ければと思います。

7. 青少年への投資と平和構築

ロータリーの未来は青少年にあります。

インターアクト、ローターアクト、RYLA、青少年交換、学友、米山奨学などのプログラムを通じて、若い世代に学びと友情の機会を提供することは、やがて世界平和への基盤を築くことに繋がるものと考えています。

教育と識字率向上は、貧困を防ぎ、紛争を避ける力を持っています。これこそが「積極的な平和(Positive Peace)」を実現する道です。こちらへのご支援もお願い致します。

8. 地区大会・国際大会への参加のお願い

今年度は11月8・9日に豊川ロータリークラブさんのホストで豊橋・豊川の地で地区大会を開催いたします。国際ロータリー会長代理ご夫妻をお迎えし、青少年フォーラムや講演、交流の機会を設けていますのでこぞってご参加ください。

また、国際大会や地区ナイトもぜひ積極的にご参加ください。異なる地域、異なる国の仲間との出会いは、クラブ活動に大きな刺激と学びを得る機会です。又、本年度は、台湾と近いです。台湾の姉妹友好クラブとの交流の場として頂いても結構ですのでご参加の程よろしくお願い致します。



9. さいごに

最後に私の座右の銘を紹介し結びといたします。

「笑門来福」、笑いを絶やさず、ともにロータリーを楽しんでまいりましょう。

素晴らしい一年になることをご祈念申し上げます。ご清聴、誠にありがとうございました。



お礼の言葉 岩倉RC会長 武藤 栄司君

本日は、ガバナー公式訪問 3クラブ合同例会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

まずは鈴木ガバナー、小池地区幹事、心より歓迎の気持ちをお伝えいたします。「ようこそお越しくださいました」

ご多忙の中、私たちのためにお時間をいただき、3クラブ会員一同このような距離間でお目にかかる機会をいただけたことを大変うれしく思っております。

本日の卓話では、今年度の地区テーマ「ともに学びともに地域社会に貢献しよう」に込められた思いを、ガバナーのお言葉を通してしっかりと受け取ることができました。

力強さの中にも温かさと優しさがあり、私たち一人ひとりの心に深く響きました。ロータリーの原点に立ち返るとともに、これからの活動への大きなヒントと励ましをいただいたように感じております。

また、各クラブの状況に寄り添った前向きなアドバイスもいただき、これからのクラブ運営に活かしてまいりたいと存じます。「ありがとうございます」江南・岩倉・愛知友愛の3クラブは、それぞれの個性や強みを大切にしながら、これからも力を合わせて、地域に根ざした奉仕活動への歯車をしっかりと回していきたいと思っております。

また今回の合同例会は、クラブ同士のつながりも深める機会となりました。

この出会いを大切に、鈴木ガバナーの思いを胸に、私たちも一歩ずつ前に進んでまいります。

最後になりますが、本日のご訪問が、私たちにとって大きな励みとなり、これからの活動の支えとなりましたことに、心より感謝申し上げます。

簡単ではございますが、感謝の気持ちを込めてご挨拶とさせていただきます。

「本日は本当にありがとうございました」

点 鐘

副会長 中村 耕司君

本日の食事



会長幹事懇談会

例会開催前に、鈴木ガバナーを迎えて会長幹事懇談会が開催されました。



例会後

ポリオ根絶活動で日本バイク一周中の故金正司様との写真



Photo:佐藤 敬

BIKE
NOTE
2025



ポリオ根絶の募金活動

日本一周 スタートです！

2025/4月～2025/11月

ホームページでブログ公開

<https://bike-note.jimdofree.com>

岐阜中ロータリークラブ

故金 正司 (カルガネ マサシ)

岐阜市加納西丸町 1-62-29



会報掲示板



My ROTARY

※ログインしてご覧ください。



ROTARY 2760 アプリダ

ウンロードはこちら



江南 RC 会報 YouTube

チャンネル登録はこちら

(担当: 委員 田崎 健一郎)